

九州運輸局メールマガジン

平成22年9月9日 第97号（発行日：毎週木曜日）

～九州の明日を拓く運輸と観光～

九州運輸局HPアドレス <http://www.tb.mlit.go.jp/kyushu/>

いつも九州運輸局メールマガジンをご覧いただき誠にありがとうございます。

目次

- 1 九州運輸局ホームページアップ情報（9月2日～9月8日掲載分）
 - 各種情報
 - 分野別情報
 - 報道発表
 - お知らせ
- 2 現場レポート

- 1 九州運輸局ホームページアップ情報（9月2日～9月8日掲載分）

各種情報

《入札・契約情報》

- ・企画競争実施予定情報（9 / 1付け）

http://www.tb.mlit.go.jp/kyushu/nyusatsu/pdf/koukyou/kikakukyousou_100901.pdf

- ・物品・役務入札公示

http://www.tb.mlit.go.jp/kyushu/nyusatsu/list.html#BUPPIN_CHOTATSU

- ・入札結果の公表（平成22年4月分、6月分）

http://www.tb.mlit.go.jp/kyushu/nyusatsu/list.html#NYUSATSU_KEKKA

- ・企画競争実施結果の公表

http://www.tb.mlit.go.jp/kyushu/nyusatsu/pdf/kikaku_kekka/100908.pdf

- ・ 契約結果に係る情報の公表（競争入札：平成22年4月分）

http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/nyusatsu/pdf/keiyaku_kekka/1004k.pdf

分野別情報

《海事》

- ・ 倉庫業の新規登録状況（平成22年8月末現在）

http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/gyoumu/ji_bu_ka/souko/2208.pdf

報道発表

- ・ 第19回鉄道シンポジウムを開催します！！

地域を拓くレイルウェイ～新幹線から広がる九州の鉄道文化～

<http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/press/pdf/2010-0903-keikaku1.pdf>

- ・ 韓国の女優「チェ・ジョンウォンさん」が九州運輸局を表敬訪問します

<http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/press/pdf/2010-0908-kokusai2.pdf>

お知らせ

- ・ 平成22年度第1回自動車検査員教習修了者について（公示）

<http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/osirase/files/2010-0908-seibi.pdf>

2 現場レポート

「みやざきみなとまつり」今年も元気に開催！！

～届け！！口蹄疫からの復興を願う県民の熱い思い～

宮崎運輸支局は、8月28日（土）に開催された「みやざきみなとまつり2010」において宮崎港湾・空港整備事務所とともにイベントブースを設け海事思想の普及に努めました。

「みやざきみなとまつり」は毎年8月末に宮崎港に隣接するみやざき臨海公園を本会場にして開催されているものですが、今年5月の「口蹄疫非常事態宣言」により今年度の開催が危ぶまれていました。しかし、外出の自粛や各種イベントの中止・延期など県民の総力をあげた取り組みや畜産関係者の必死の努力の結果、7月に非常事態宣言の全面解除が行われ、無事開催することができました。

また、前日には「口蹄疫終息宣言」が行われ、まつりムードを一層盛り上げることとなりました。

みなとまつりでは、カーフェリーや巡視船の体験航海や内航 RORO 船の船内見学など海に関するイベントだけでなく、神楽やフラダンスなどのステージパフォーマンス、更に今年は宮崎牛の無料振る舞いなど色々な催しが行われました。

宮崎運輸支局、宮崎港湾・空港整備事務所合同のイベントブースではパネル展示や資料配付といった定番メニューに加え、海や港に関する楽しいクイズ大会も行い約 700 名の来場者でにぎわいました。

まつりの最後には 2500 発の花火が打ち上げられ、口蹄疫からの復興を願う宮崎県民の思いが夜空に大輪の花を咲かせました。

(宮崎運輸支局)

イベントブース等での模様については、以下の URL からご覧になれます。

http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/mail_magazine/pdf/photo/photo_97_1.pdf

「備えあれば憂いなし」の実践を！

～平成 22 年度九州運輸局防災訓練～

平成 7 年の阪神大震災以降、同 16 年の新潟県中越地震、同 17 年の福岡西方沖地震、同 20 年の岩手・宮城内陸地震などが発生しており、こうした災害が発生した場合においては、国の行政機関、地方公共団体、その他の公共交通機関等が一体となって、国民と連携しつつ対応することが求められています。

こうした中、九州運輸局では、「防災の日」の 9 月 1 日(水)、大分県西部(北緯 33.2 度、緯度 131.4 度)を震源とするマグニチュード 7.0 の地震が発生したとの想定のもと、大分運輸支局及び各運輸支局・事務所、運輸・観光関係業界等と連携し、災害発生時における初動体制等危機管理体制の確立、被災情報の収集・伝達、緊急物資輸送の実施に係る連絡調整、緊急災害対策派遣隊(T E C - F O R C E)による支援活動の検討など、災害発生時においてとるべき行動が迅速かつ円滑に行えるか確認すること等を目的として実施しました。

訓練の実施にあたっては、被害状況の想定や応急対策として講ずべき事項をいかに設定するか等が重要となりますが、準備段階から関係者と数次にわたる打ち合わせを行い、訓練そのものが形式的なものとならないよう、より実践的なシナリオの作成に努めました。

また、訓練終了後には、訓練に参加した職員による意見交換や訓練参加機関等からのアンケートによる意見聴取等を通じ、訓練の客観的な分析・評価を行い、課題等を明らかにするとともに、今後の訓練のあり方や実効性のある防災組織体制の維持・整備に反映させていくことを確認しました。

ところで、災害の未然防止と被害の軽減を図るためには、日頃から災害に対する備えを心がけ、発災時には自ら身の安全を守る等、自主防災が重要です。とりわけ緊急地震速報を見聞きしてから強い揺れがくるまでの時間はわずかであり、その短い間に、慌てずに身を守るなど適切な行動をとるためには日頃からの訓練が不可欠です。

そのため、今年度においては、本局庁舎勤務職員を対象に「緊急地震速報受信時対応行動訓練用キット」を用いた対応行動訓練や救急救助訓練、避難誘導訓練を併せて実施しました。

今回、これらの訓練に参加した職員からは、「災害時に自らが何をすべきかということ認識するいい機会になった」といったような声が数多く聞かれ、今後もこうした訓練をはじめとした行事等を実施し、防災意識の高揚、防災知識の普及等に一層努めてまいりたいと考えております。

防災訓練の様様については、以下のURLからご覧になれます。

http://wwtb.mlit.go.jp/kyushu/mail_magazine/pdf/photo/photo_97_2.pdf

【参考】九州防災情報（防災ポータルサイト）

http://www.qsr.mlit.go.jp/bousai_joho/kyusyubosai/

（総務部 安全防災・危機管理調整官）

...キーワード... （国土交通省HPより転載）

緊急災害対策派遣隊（TEC-FORCE）

地方運輸局における「TEC - FORCE」の活動は、国土交通省防災業務計画に基づき、災害時において被災地方公共団体等が行う緊急物資輸送の実施にあたって、円滑な実施を図ることを目的としています。

9月30日は「交通事故死ゼロを目指す日」です
～平成22年秋の全国交通安全運動の実施～

平成22年秋の全国交通安全運動が、9月21日（火）から9月30日（木）までの10日間実施されます。

本運動は、広く国民に交通安全思想の普及・浸透を図り、交通ルールの遵守と正しい交通マナーの実践を習慣付けるとともに、国民自身による道路交通環境の改善に向けた取組を推進することにより、交通事故防止の徹底を図ることを目的として毎年春と秋の2回実施されています。

なお、運動期間中の9月30日が全国一斉の「交通事故死ゼロを目指す日」とされたため、本運動の展開に併せて、その趣旨が国民に正しく理解されるよう警察をはじめとした関係機関・団体と連携した広報啓発活動等の積極的な取組を実施することとなっております。

秋の運動の全国重点目標は、「高齢者の交通事故防止」を運動の基本とするほか、「夕暮れ時と夜間の歩行中・自転車乗用中の交通事故防止（特に、反射材用品等の着用の推進）」、「全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底」「飲酒運転の根絶」となっており、国土交通省はもとより、警察庁、総務省をはじめ、各府省庁、地方自治体、各関連協会団体等が主催し、支援協力体制で運動に取り組みます。

九州運輸局においても国土交通省の実施計画に基づき、次の項目ごとに具体的な実施細目を定め、運輸局、運輸支局、関係団体、事業者が一体となって、自動車運送事業者、鉄軌道事業者やその運転者等に対し、指導の徹底を図ることとしています。

運転者の皆さんは特に法定速度の遵守、早めのライト点灯、交差点での安全確認を励行し安全運転につとめましょう。

・九州運輸局の全国交通安全運動実施細目・

事業用自動車の安全運行の確保

車両の安全対策の推進

全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底

事業用自動車の事故等の情報の提供

鉄軌道の安全確保

広報活動の推進

海上交通の安全確保

(総務部 総務課)

【阿蘇・小国 ツーリズムのフィールド探索】

～ 『観光カリスマ塾』 参加者募集中です！ ～

『観光カリスマ』ってご存じですか？

「カリスマ」と聞けば、一時流行した「カリスマ美容師」や最近では「カリスマ主婦」なんていう呼び方もあるようです。

では、『観光カリスマ』とは・・・

全国の観光地の魅力を高めるために、観光振興を成功に導いた人々のたくいまれな努力に学ぼうと、その先達となる人々を『観光カリスマ百選』として選定したものです。九州では、10名のカリスマが活躍されています。

九州運輸局では毎年度、九州の観光カリスマのなかからお一人を塾長にお迎えし、カリスマの活躍された地域でその成功のノウハウの伝授、活動の現場体験、受講者によるワークショップなどを1泊2日～2泊3日で行い、地域の観光振興を担う人材を育成しようと観光カリスマ塾を開催するものです。

今年度は、以下のとおり開催します。

10月7日(木)～9日(土)

場所：熊本県阿蘇市、小国町

塾長：観光カリスマ 宮崎暢俊 氏 (前小国町長)

講師：阿蘇地域振興デザインセンター 事務局長 坂元英俊 氏

メニュー：塾長、講師の講義、タウンリズム（阿蘇内牧のまちあるき）、エコリズム（阿蘇火口探索）、背戸屋めぐり（杖立温泉路地裏散歩）、小国でがんばる皆さんの現場視察、阿蘇の「食」体験など。

昨年度は、大分県別府市で開催し東京都、南アルプス市など遠方からの参加も目立ちました。塾長講義のほかに、別府竹瓦温泉かいわい路地裏散歩、鉄輪温泉湯けむり散歩、別府の「食」地獄蒸し体験など「楽しく」「おいしく」「学ぶ」充実の体験メニューを準備、アンケート結果も好評で、皆さんにご満足いただけただようです。

この『観光カリスマ塾』は、観光地域振興課が事務局となり開催しますが、別府開催の昨年度は大分運輸支局から4名の皆さんにスタッフとしてご協力いただきなかなか体験することがない観光の現場で観光・まちづくり業界の塾生の皆さんと交流するなど、ご活躍いただきました。

あなたも『観光カリスマ塾』で「観光」の経験してみませんか？

平成21年度の観光カリスマ塾の様子は、以下のURLからご覧になれます。
http://www.tb.mlit.go.jp/kyushu/mail_magazine/pdf/photo/photo_98.pdf

（企画観光部 観光地域振興課）

✂切間近！ 運輸安全マネジメントセミナー

九州運輸局ホームページ及び当メールマガジン（H22.7.15付け第90号）において、ご案内しております九州地区での「運輸安全マネジメントセミナー」（受付期間：平成22年7月20日（火）10：00から平成22年9月21日（火）16：00まで）のお申し込みはお済みですか？

本セミナーは、運輸安全マネジメントに関する知識の周知啓発を行う新しい形態としてこれまで本省で開催していたものを、本年9月末の東北地区での開催を皮切りに各地方運輸局等においても実施することとなったものです。

未だお申し込みをされていない運輸事業者におかれましては、是非、この機会を利用されてみては如何でしょうか。

セミナー開催の日程及び受講申し込み手続きについては、下記のとおりです。

記

開催場所：福岡合同庁舎新館7階 九州運輸局海技試験場（何れも同じ会場）

対象者：各運輸事業者において安全担当部署に所属する方

[1]ガイドラインセミナー

開催日時：平成22年10月7日（木）13：00～17：00（4時間）

配布資料：運輸事業者における安全管理の進め方に関するガイドライン(冊子)

受講定員：100名（先着順、原則1社1名）

[2]内部監査セミナー

開催日時：平成22年10月8日（金）9：00～12：00（3時間）

配布資料：安全管理体制に係る内部監査の理解を深めるために(冊子)

受講定員：100名（先着順、原則1社1名）

[3]リスク管理セミナー

開催日時：平成22年10月8日（金）13：00～17：00（4時間）

配布資料：事故、ヒヤリ・ハット情報の収集・活用の進め方(自動車モード編)(冊子)

海運事業者の方には、(海運モード編)も配付

受講定員：100名（先着順、原則1社1名）

申込方法について

次のURLへアクセスのうえ受講希望セミナー毎に申込を行って下さい。

URL：http://www.mlit.go.jp/unyuanzen/unyuanzen_district_seminar2.html

但し、受付終了期間間近となっていることから受付期間内であっても定員になり次第、締め切りとなっておりますので、ご留意願います。

（総務部 安全防災・危機管理調整官）

【編集部より】

編集部では、運輸と観光行政に関する取組や話題、イベントの案内等、地域の情報を募集しています。お気軽にお寄せください。

九州運輸局メールマガジン編集部（九州運輸局総務部内）

mail : mm-kyushu@qst.mlit.go.jp

Tel : 092-472-2312 Fax : 092-471-7192

九州運輸局メールマガジンのバックナンバー閲覧はこちらから

http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/mail_magazine/top.html